

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【併用】専門演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	西尾 敦史	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
ニューツーリズム研究II ニューツーリズムとは、従来の観光旅行と比較してテーマ性が強く、体験型・交流型の要素を取り入れた新しいタイプの旅行のことを指す。多様なテーマ性があるが、本ゼミでは、「地域ツーリズム」「エコツーリズム」「ヘルスツーリズム」「災害遺構を中心にしたダークツーリズム」などを取り上げて、グローバル化がすすみ、価値が多様化し、またローカルなコミュニティの価値が見直される現代の生活者にとっての、もう一つ別の「ツーリズム」の意義、あり方について相互に学習し、研究する。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	専門演習（ゼミ）は、学生と教員がグループで研究テーマを設定し、研究活動を行う授業である。調査研究のためにアクティブ・ラーニングの方法を取り入れるが、とくにフィールドワークを行う予定がある（オンラインを併用する）。

■ 各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	フィールドワークふりかえり（報告まとめ）1	フィールドワークふりかえり（報告作成）を行う。	☐
第2回	フィールドワークふりかえり（報告まとめ）2	フィールドワークふりかえり（報告まとめ）を行う。	☐
第3回	ヘルスツーリズムとは	ヘルスツーリズムについて対話学習を行う。	☐
第4回	ヘルスツーリズム事例研究（1）	ヘルスツーリズム事例研究（C地域）を行う。	☐
第5回	ヘルスツーリズム事例研究（2）	ヘルスツーリズム事例研究（B地域）を行う。	☐
第6回	ヘルスツーリズム事例研究（3）	ヘルスツーリズム事例研究（A地域）を行う。	☐
第7回	災害遺構ツーリズムとは	災害遺構ツーリズムについて対話学習を行う。	☐
第8回	災害遺構ツーリズム事例研究（1）	災害遺構ツーリズム事例研究（A地域）を行う。	☐
第9回	災害遺構ツーリズム事例研究（2）	災害遺構ツーリズム事例研究（B地域）を行う。	☐
第10回	災害遺構ツーリズム事例研究（3）	災害遺構ツーリズム事例研究（C地域）を行う。	☐
第11回	ダークツーリズムとは	ダークツーリズムについて対話学習を行う。	☐
第12回	ダークツーリズム事例研究（1）	ダークツーリズム事例研究（A地域）を行う。	☐
第13回	ダークツーリズム事例研究（2）	ダークツーリズム事例研究（B地域）を行う。	☐
第14回	ダークツーリズム事例研究（3）	ダークツーリズム事例研究（C地域）を行う。	☐
第15回	後期ゼミのふりかえりとまとめ	後期ゼミのふりかえりとまとめ	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
各回のトピックについて、意識化させて日常生活の中から題材を見つけたり、調べ学習を行ったり、考えるための資料を探索する。特に事例研究については、学生が分担して調べ、まとめ、発表の資料を作成する（4時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
毎回の演習の課題テーマに関する意見発表・全体での共有・ふりかえりを踏まえて、コメントを行う。次週の演習において、次のテーマへの関連する視点やポイントについて提示する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
	◆ 2018人間健康DP2	健康、スポーツ、福祉、心理、ツーリズムなどの分野における問題意識をもち解決方策を探究できる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) なし。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業で提示する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	東 浩紀（2017）『ゲンロン0 観光客の哲学』株式会社ゲンロン	
2	池澤 夏樹（2001）『明るい旅情』新潮文庫	
3	井出明（2018）『ダークツーリズム 悲しみの記憶を巡る旅』幻冬舎新書	
4		
5		